

岐阜県立恵那特別支援学校で防災講座を行いました

令和5年9月21日（木）、岐阜県立恵那特別支援学校で小学部約40名・高等部約40名に防災講座を行いました。当日は防災学習の日として、命を守る訓練なども行われていました。

小学部の講座では、恵南（東海）豪雨など過去に発生した水害を振り返り、あつ森の避難学習動画・浸水疑似体験映像の視聴を交えながら水害について学んで頂きました。また、堤防決壊実験やペットボトルを用いた竜巻や雲など気象に関する実験では、楽しみながら体験していました。

高等部の講座では、皆さんにVRで浸水を疑似体験して頂きました。多くの生徒が「怖かった」と話しており、浸水の恐ろしさが伝わった様子でした。また、「様子を見るのではなく、早期避難を心がけたい」「どこに避難したらいいかなど、VRで確認することができてよかった」などの感想もありました。

今回の防災講座が児童・生徒の防災意識向上に繋がり、自分の命は自分で守れるようになって頂けることを期待しています。



小学部



高等部